## 市域の変遷

年月日	1890年(明治23年)以降の廃置 分合および境界変更の状況	1889年 (明治22年) 大合併当時の市郡町村	1888年 (明治21年) 当時の郡町村	備考
1916年 (大正 5年) 7 月 1 日	深安郡福山町〔1913 年(大正 2 年)4月1日野上村、三吉村 の各地域を編入〕に市制施行	深津郡福山町、野上村、 三吉村	深津郡西町、、	面積 5.8k㎡ 人口 32,356人
1933 年(昭和8年) 1 月 1 日	深安郡吉津村、木之庄村、 本庄村、奈良津村、深 津村、手城村、川口村	深津郡吉津村、木之庄村、 本庄村、奈良津村、 深津村、手城村、 川口村	深津郡吉津村、木之庄村、 本庄村、奈良津村、 深津村、手城村、 多治米村、川口村、 新涯村	面積 31.85 k ㎡ 人口 55,996 人
	沼隈郡草戸村、佐波村、神島 村以上 10 か村の地域を編入	沼隈郡草戸村、佐波村、 神島村	沼隈郡草戸村、佐波村、 神島村	
1942年(昭和17年) 7 月 1 日	沼隈郡山手村、郷分村以上2 か村の地域を編入	沼隈郡山手村、郷分村	沼隈郡山手村、郷分村	面積 40.68 k m² 人口 60,476 人
1956年(昭和31年) 9 月 3 0 日	深安郡引野村、市村、千田村、 御幸村〔1938年(昭和13年) 10月1日森脇村、下岩成村、 上岩成村、中津原村を廃し、 その地域をもって御幸村設 置〕	深津郡引野村、市村、 千田村、森脇村、 下岩成村、 上岩成村、中津原村	深津郡引野村、市村、 沼田村、藪路村、 千田村、坂田村、 森脇村、下岩成村、 上岩成村、中津原村	面積 136. 36 k ㎡ 人口 128, 150 人
	沼隈郡津之郷村、赤坂村、瀬戸村、熊野村、水呑町 [1947年(昭和22年)8月1日町制施行]鞆町 [1942年(昭和17年)7月1日鞆町、田尻村、走島村を廃し、その地域をもって鞆町設置]以上10か町村の地域を編入	沼隈郡津之郷村、赤坂村、 瀬戸村、熊野村、 水 呑 村 、 鞆 町 、 田尻村、走島村	沼隈郡津之郷村、加屋村、 早戸村、赤坂村、 長和村、地頭分村、 山北村、熊野村、 水吞村、鞆町、 後地村、田尻村、 走島村	
1962年(昭和37年) 1 月 1 日	深安郡深安町〔1955 年(昭和 30年)3月31日大津野村、坪 生村、春日村を廃し、その地 域をもって深安町設置〕を編 入	深津郡大津野村、坪生村、 春日村	深津郡津之下村、大門村、 野々浜村、坪生村、 浦上村、吉田村、 能島村、宇山村	面積 156. 57 k ㎡ 人口 153, 315 人

#### 市域の変遷 (続)

	T		T	T
年 月 日	1890 年(明治 23 年)以降の廃置分合お よび境界変更の状況	1889年(明治22年) 大合併当時の市郡町村	1888年(明治21年) 当時の郡町村	備考
1966年(昭和41年) 5 月 1 日	福山市及び松永市を廃し、その地域を もって福山市設置			面積 209. 02 k ㎡ 人口 213, 090 人
	1954年(昭和29年)3月31日 沼隈郡松永町〔1900年(明治33年) 3月3日町制施行〕〔1953年(昭和28年)4月1日松永町、今津町を廃し、 その地域をもって松永町設置、今津町は1926年(大正15年)11月1日町制施行〕金江村、柳津村、藤江村、神村、本郷村、東村以上7か町村を廃し、その地域に市制施行松永市設置 1955年(昭和30年)7月15日 尾道市高須町、西藤町の区域の各一部を編入	沼隈郡松永村、今津村、 金江村、柳津村、 藤江村、神村、 本郷村、東村	沼隈郡松永村、今津村、 藁江村、金見村、 柳津村、藤江村、 神村、本郷村、 東村	
1966年(昭和41年) 1 1 月 1 日	岡山県笠岡市茂平字堂面及び坂里の区域の各一部を編入 大門町野々浜字カチヤ坂の区域の一部 を岡山県笠岡市へ分離			
1974年(昭和 49 年) 4 月 1 日	芦品郡芦田町[1955年(昭和30年)4月1日有磨村、福相村を廃し、その地域をもって芦田町を設置、福相村は1949年(昭和24年)9月1日大字相方の区域を新市町へ分離した残部]を編入	芦田郡有磨村、福相村	芦田郡柞磨村、上有地村、 下有地村、相方村、 福田村	面積 246. 09 k ㎡ 人口 289, 035 人
1975年(昭和50年) 2 月 1 日	芦品郡駅家町〔1913年(大正2年)7月1日倉光村、中島村、江良村、坊寺村、万能倉村以上5か村を廃し、その地域をもって駅家村設置〕〔1947年(昭和22年)11月3日町制施行〕〔1955年(昭和30年)1月1日駅家町宜山村、近田村、服部村を廃しその地域をもって新たに駅家町設置、近田村は1895年(明治28年)10月戸田村大字近田の区域を分離して設置〕〔1956年(昭和31年)9月30日深安郡加法村のうち加茂町へ編入以外の区域を編入〕	品治郡倉光村、中島村、 江良村、坊寺村、 万能倉村、 宜山村、戸田村、 服部村	品治郡倉光村、中島村、 江良村、坊寺村、 万能倉村、 向永谷村、 大橋村、 今岡村、 上山守村、 下山守村、 下田村、戸手村、 雨木村、 服部本郷村、 販元村、 服部永谷村	面積 362. 33 k ㎡ 人口 325, 574 人
	深安郡加茂町 [1955 年 (昭和 30 年) 3月31日加茂村、山野村、広瀬村を廃 し、その地域をもって加茂町設置] [1956 年 (昭和 31 年) 9月30日加法 村大字下加茂の区域及び大字法成寺字 鳥越の区域の一部を編入、加法村は、 1941 年 (昭和 16 年) 10月1日下加茂 村、法成寺村を廃し、その地域をもっ て設置] 以上2か町の地域を編入	安那郡加茂村、山野村、 広瀬村、下加茂村、 法成寺村	安那郡栗根村、芦原村、 中野村、 上加茂村、 八軒屋村、 山野村、矢川村、 北山村、百谷村、 下加茂村、 法成寺村	

## 市域の変遷 (続)

年 月 日	1890年(明治23年)以降の廃置 分合および境界変更の状況	1889年(明治22年) 大合併当時の市郡町村	1888年(明治21年) 当時の郡町村	備考				
2003年(平成 15年) 2 月 3 日	沼隈郡内海町〔1955 年(昭和 30年)3月31日横島村、田島 村を廃し、その地域をもって 内海町設置〕	沼隈郡横島村、田島村	沼隈郡横島村、田島村	面積 430. 28k ㎡ 人口 408, 254 人				
	芦品郡新市町〔1907 年(明治 40年)1月1日芦品郡新市村 に町制を施行〕〔1949年(昭和 24年)9月1日芦品郡福相村 大字相方の区域を編入〕 〔1955年(昭和30年)2月1 日新市町、戸手村{1895年(明 治28年)9月21日戸田村大字 戸手の区域を分離して設置}、	品治郡新市村	品治郡新市村					
	網引村、常金丸村を廃し、その地域をもって新たに新市町設置] [1959 年 (昭和 34 年) 7月1日芦品郡藤尾村のうち神石郡三和町へ編入以外の区域を編入] 以上2か町の地域を編入	品治郡戸田村 品治郡網引村	品治郡戸手村、近田村 品治郡宮内村、上安井村、 下安井村					
2005年(平成17年) 2 月 1 日	沼隈郡沼隈町〔1955 年(昭和 30年)3月31日山南村、千年 村を廃し、その地域をもって 沼隈町設置〕を編入	沼隈郡山南村、千年村	沼隈郡上山南村、 中山南村、 下山南村、常石村、 草深村、能登原村	面積 461. 23k ㎡ 人口 421, 605 人				
2006年(平成18年) 3 月 1 日	深安郡神辺町〔1929 年(昭和4年)3月1日川北村及び川南村を廃し、その地域をもって神辺町を設置〕〔1954年(昭和29年)3月31日神辺町、御野村、湯田村、中条村、道上村、竹尋村{1941年(昭和16年)2月11日上竹田村、下竹田村、八尋村を廃し、その地域をもって竹尋村を設置〕を廃し、その地域をもって新たに神辺町設置〕を編入	安那郡川北村、川南村、上竹田村、八尋村、下竹田村、八尋村、湯田村、中条村、道上村、	安那郡川北村、川南村、上竹田村、八尋村、八尋村、八明村、八尋村、八尋村、平野村、海野村、平野村、海町村、海町村、西中条村、市上村、十三軒屋村、十三軒屋村	面積 518.07 k ㎡ 人口 462,885 人				

#### 市域の変遷地図



1916年(大正 5年) 7月 1日 市 制 施 行 1933年(昭和 8年) 1月 1日 1 0 か 村 編 入 1942年(昭和17年) 7月 1日 2 か 村 編 入 1956年(昭和31年) 9月30日 1 0 か町村編入 1962年(昭和37年) 1月1日 深 安 町 編 入 主な公有水面埋立

1966年(昭和41年)5月1日 松 永 市 合 併 1974年(昭和49年)4月1日 芦 田 町 編 入 1975年(昭和50年)2月1日 加茂町・駅家町編入 2003年(平成15年)2月3日 内海町・新市町編入 2005年(平成17年)2月1日 沼 隈 町 編 入 2006年(平成18年)3月1日神 辺 町 編 入

# 神石高原町 畄 山 県 府中市 井 原 市 畄 山 1県笠岡 市 走島

尾道市